

# いせさきユースミーティング 実施報告書

令和8年2月

## ●● 目次 ●●

1. 開催概要 .....	2
2. こども・若者が困ること・不満なこと(第1回).....	3
2-1 プログラム概要 .....	3
2-2 結果のまとめ .....	3
3. 「困ること・不満なこと」の解決アイデア(第2回).....	5
3-1 プログラム概要 .....	5
3-2 結果のまとめ .....	5
4. 取り組むべきこと(第3回).....	7
4-1 プログラム概要 .....	7
4-2 結果のまとめ .....	7
5. どんな社会になるとよいか(第3回).....	10
5-1 プログラム概要 .....	10
5-2 結果のまとめ .....	10
6. 参加者アンケートの結果.....	12

## 1. 開催概要

伊勢崎市こども計画の内容検討にあたり、当事者であるこども・若者本人の声を計画に反映させるため、参加型・対話型の取り組みとしてワークショップを開催した。以下はその概要である。

日時	第1回：令和7年10月25日（土） 14:00～15:30 第2回：令和7年11月8日（土） 14:00～15:30 第3回：令和7年11月29日（土） 14:00～15:30
場所	伊勢崎市役所東館5階 第1会議室
参加者	・12歳（中学生以上）～29歳を対象として募集。 ・「伊勢崎市内在住」「伊勢崎市内在学または在勤」「伊勢崎市出身」のいずれかに当てはまることを条件として設定。 ・最終的な参加は14名（うち中学生年代6名、高校生年代4名、大学生以上年代4名）
プログラム	【第1回】「こども・若者は何に困ってる？」 ・こども・若者の状況を知る（アンケートで寄せられた同年代の意見等について） ・自分自身や身の回りでは、どんなことで困っているか  【第2回】「困りごとの解決に向けてできることは？」 ・第1回の振り返りと困りごとの解決アイデアの検討 ・市の施策を知る（第1回の意見に関連する市の施策の紹介） ・「もう少し考えたい・話し合いたいこと」の検討  【第3回】 ・第2回の意見に基づく3つの「テーマ」に分かれて深掘りし、「取り組むべきこと」を検討、会場全体で共有 ・これまでの話し合いを踏まえ、「どんな社会になるとよいか」を言語化して共有

本ワークショップでは、上記プログラムのアウトプットとしてこども・若者らによる各種の意見が得られた。以降、その結果について報告する。

## 2. こども・若者が困ること・不満なこと(第1回)

### 2-1 プログラム概要

- 「こどもが困ること・不満なこと」を各自ふせんに書き出し、各班において模造紙上で共有
- 他の班の話し合い結果も見て回り、各自「共感するな」と思った意見にはシールを貼る

### 2-2 結果のまとめ

以下は、困ること・不満なこととして挙げたものを分類した結果である。

#### 【分類結果(困ること・不満なこと)】

安心・安全について(20件)	学びの環境について(8件)
交通環境について(12件)	イベントについて(2件)
遊ぶ場所・居場所について(9件)	その他(5件)

※分類には重複がある

それぞれの分類について、挙げられた内容を以下に示す(明らかな誤字以外は原則として原文ママ)。

※冒頭に「●」が示されているものは、特に「困り度」が高いものとして挙げられた意見である。

※意見末尾の括弧内の数値は、貼られた「共感シール」の枚数を示している。

※複数の分類に該当する内容については、それぞれの分類内で再掲している。

#### ①安心・安全について(20件)

- 街灯が少ない(0)
- ・道路ががたがたしている 自転車で通りづらい(3)
- ・外国ルーツの方が2人乗りしてたり並列してたりして運転たいへん(0)
- ・公園をせんりょうしている人がいる 怖い(0)
- ・ノーヘルの高校生が多い(1)
- ・道に電柱が大きくおいてあり、それをよけて自転車うんてんすること(0)
- ・境の住宅街の道が狭い(0)
- ・公園はたくさんあるけど、夜はまっくら(0)
- ・公衆トイレがあまりきれいじゃない(0)
- 354の道が夜うるさい(0)
- ・もっと街灯をふやしてほしい(1)
- ・下校時に街灯のない暗い場所がある。(1)
- ・駅周辺の治安が悪い。ex.)宗教勧誘 暴走族(1)
- ・駅周辺の地域の治安が悪め(1)
- 夜の駅周りの治安 →他市の友達からのイメージ悪め…(0)
- ・伊勢崎駅の治安(1)
- ・歩道がせまい(1)
- ・道路のでこぼこ(3)
- ・バイクの音(4)
- ・狭い道路で複数の車(両親の車にのって大変そうだった)(0)

## ②交通環境について(12件)

- 電車の本数(2)
- 電車・バスの本数が少ない。(0)
- 電車 待ち時間スペースがほしい。(1)
- 駅のホームに冷房があるところ増えてほしい(2)
- バスのまち時間(1)
- ・バスと電車の本数少ない(3)
- ・ライブ終わりの電車がこみすぎ(0)
- ・あおぞらバス 大学生まで無料にしてほしい(2)
- ・駅とかで課題のできるスペースが欲しい(3)
- ・路線バスの本数少(0)
- ・県外から人がきたくなるような駅にしてい。(1)
- ・国定駅(けが人等に優しくない…)(0)

## ③遊ぶ場所・居場所について(9件)

- ・境でご飯食べる場所が少ない(0)
- ・スマーク以外の楽しいところ(ショッピングセンター、ラウンドワン)などがほしい(5)
- ・遊べる場所が少ない。(1)
- ・伊勢崎駅の近くに、カフェやきつさてんがほしい(0)
- ・はくぶつかんや科学館に行くのが遠い(0)
- ・友達と遊べる場所が限られている(0)
- ・アミューズメントパークがもう少しほしい(4)
- ・駅の周りにひまつぶし場所を増やしてほしい(4)
- ・スマークの開店時間をもっと早くしてほしい(1)

## ④学びの環境について(8件)

- くわまるプラザの勉強できる席が少ない(1)
- ・高校の学費を下げてほしい。(0)
- ・学校の校則をはっきりさせてほしい(2)
- ・学校の校則が曖昧(0)
- ・受験が終わっても模試をうける。(0)
- ・学校のきまりがゆるくなってほしい(かみがた)(1)
- ・駅とかで課題のできるスペースが欲しい(3)
- ・インフォメーションセンター 22:00 まであけてほしい(0)

## ⑤イベントについて(2件)

- ・「まちなか高校生フェスタ」をなくさないでほしい(2)
- ・高校生などの学生同士で交流できるイベントがほしい(2)

## ⑥その他(5件)

- ・おかしな値上げがすごい。(1)
- 暑い(東京からのヒートアイランド?)(3)
- ・差別がなくなってほしい(1)
- ・車いすでも入れる店をもっとふやしてほしい(0)
- ・田んぼのにおい(0)

### 3. 「困ること・不満なこと」の解決アイデア(第2回)

#### 3-1 プログラム概要

- 第1回で出た「困ること」の中で、「特に解決アイデアを考えたい」ものを検討・選定し、話し合い
- 他の班の話し合い結果も見て回り、各自「いいな」と思った意見にはシールを貼る

#### 3-2 結果のまとめ

以下は、困ること・不満なこと(特に解決アイデアを考えたいもの)として挙げた内容ごとに、解決アイデアとして挙げられた意見等をまとめたものである。

なお、表記については、明らかな誤字と考えられるもの以外は原則として参加者による原文に倣った。また、シールの数はあくまで参考として示している。

こどもが困ること・不満なこと	解決に向けたアイデア ※末尾の()内はシール数
駅の周りにひまつぶし場所がほしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタバかタリーズコーヒー(1)</li> <li>・ファミレスの追加(1)</li> <li>・ご飯が食べれる所を作る(0)</li> <li>・駅直けつのショッピングモールやデパート(5)</li> <li>・ペットショップなど(0)</li> <li>・図書館(0)</li> <li>・駅の中でご飯を食べられる場所(1)</li> <li>・遊べる所を作る(0)</li> <li>・駅で様々なフェスやイベントを行う(1)</li> <li>・公園があるだけでもちがう(0)</li> </ul>
バスのまち時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの本数を増やす(3)</li> <li>・バスの利用者 up(0)</li> <li>・高校生の学校終わりの時間などにあわせる(5)</li> <li>・バスの行き先を増やす(0)</li> <li>・高校と駅を直通する便(快速)を作る。(0)</li> <li>・ひまつぶしができるところで待つ(1)</li> <li>・バス停にやねやベンチを作る(0)</li> <li>・時間をバラバラにする(0)</li> </ul>
スマーク以外の楽しいところ(ショッピングセンター、ラウンドワン)などがほしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅周辺につくる(4)</li> <li>・映画館など1日楽しめる場所を作る(2)</li> <li>・伊勢崎市だけのお店をつくる(3)</li> <li>・お金がたくさん入るようにする(お金があればいろいろ作れる)(0)</li> <li>・アウトレットを作り、ブランドのお店を作る(1)</li> <li>・駅ビル(0)</li> <li>・公園などで大きなフェスを定期的に行う(3)</li> <li>・ドームを作る(2)</li> </ul>
電車の本数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とし化する(0)</li> <li>・駅周辺を活性化させる。(1)</li> <li>・人口をふやす(いじゅう者も！)(0)</li> <li>・電車に乗ってどこかいく人を増やす。(4)</li> <li>・駅をきれいにし、寄りたくなるようにする(3)</li> <li>・駅周辺の駐車場を増やす(0)</li> <li>・芸のう人がきたくなる所にする(0)</li> <li>・本数を増やして、満員にならないようにする(1)</li> </ul>

こどもが困ること・不満なこと	解決に向けたアイデア ※末尾の()内はシール数
公園をせんりょうしている人がいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間制にする。(0)</li> <li>・公園の使用時間を定める。(1)</li> <li>・予約制にする。(0)</li> <li>・遊ぶ人を増やして、独占状態にしない。(0)</li> <li>・警備員を配置する。(2)</li> <li>・パトロールする人を多くしてもらう(3)</li> <li>・周りから見えるようにする。(0)</li> <li>・よるしようきんし(さわいだりする人が多いから)(1)</li> <li>・せんりょうする人に罰金をかせる(0)</li> </ul>
遊べる場所が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人気のない店や空き家を遊べる場所に変える。(4)</li> <li>・限られた場所で遊ぶ工夫をし、遊びの種類をふやす！(1)</li> <li>・てきてきなイベントをひらく(1)</li> <li>・本町のようなシャッター街を遊べるところにする(5)</li> <li>・遊びに行く場所は変えずその内容(店)を変える。(0)</li> <li>・他の市の楽しいものを真似する！(4)</li> <li>・公園の遊具をふやす！(2)</li> </ul>
歩道がせまい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拡張工事をする。(2)</li> <li>・車道をせまくする。(0)</li> <li>・どうろをつくる時に歩道を広くつくってもらう(2)</li> <li>・歩道橋をつくる、(3)</li> <li>・同じことを思う人を集める(署名活動)をする。(1)</li> </ul>
道路ががたがたしている。自転車で通りづらい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がたがたしている道は自転車を押して歩く。(0)</li> <li>・こうじをしてデコボコを無くしてもらう(5)</li> <li>・がたがたに強い自転車に乗る。(0)</li> <li>・あきらめてその道路は通らない(0)</li> <li>・ちがう乗り物をつかって移動(ex.脚、バス、車…) (0)</li> </ul>
バイクの音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警官が学校周辺のパトロールを強化(4)</li> <li>・警察官の人に見回りをしてもらう。(2)</li> <li>・深夜の走行に制限をつける(条例とか…？)(5)</li> <li>・防犯カメラなどでナンバー特定→ガソリンスタンドなどに共有してガソリンを入れさせない(0)</li> <li>・音がうるさい種類のバイクに乗っている人に「うるさい」意識をもってもらう(2)</li> </ul>
「まちなか高校生フェスタ」をなくさないでほしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生→中学生も参加→参加人数増(1)</li> <li>・市に「やりたい」という学生の意見を伝える(3)</li> <li>・存在じたい知らない人もいるので、このイベントをPRするべき(3)</li> <li>・他市などと交流型にする→治安、友達からのイメージがよく(4)</li> <li>・「なくさないためにどうすればよいか」を学生とか市民、職員と話し合う(7)</li> <li>・お金が足りないなら、市がムダ使いをやめる→街灯も増やせる？(0)</li> </ul>
ノーヘルの高校生が多い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校でももっと指導する(0)</li> <li>・各学校での声かけをする(交通委員などが)(1)</li> <li>・年齢に関わらず、ヘルメットをかぶる必要があることを伝えるべき。(2)</li> <li>・危険性を知ってもらうための講演とかをする(2)</li> <li>・努力義務→高校生までを条例で義務化(1)</li> <li>・ヘルメットかぶるのをダサいと思っている人をなくす(0)</li> <li>・デザインの優れたヘルメットを発明する(3)</li> <li>・高校周辺や高校生があつまるところでパトロール(2)</li> <li>・全国で自転車事故件数をワースト1位だと伝える(あぶないと思う)(5)</li> <li>・「ヘルメットをかぶらないのをカッコイイ」と思わせないようにする(0)</li> </ul>
駅とかで課題のできるスペースが欲しい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まどギワとかにながいつくえをおく(1)</li> <li>・今あるスペース「インフォメーションセンター」を活用する(1)</li> <li>・市の大人(市役所などの人)に作ってほしいと伝える(0)</li> <li>・駅内であいているスペースにいすをつくえを(1)</li> <li>・喫煙スペースをなくして学習スペースにする(3)</li> <li>・駅のベンチにテーブルをつける(3)</li> <li>・この要望が案外実現が簡単であることを伝える(0)</li> <li>・飲食店内での勉強を許可する(1)</li> </ul>

## 4. 取り組むべきこと(第3回)

### 4-1 プログラム概要

- 参加者の希望に基づき、深掘りして話し合うテーマとして「活性化」「安心・安全」「居場所」の3つを設定
- それぞれのテーマで、まずは視野を広げるための意見出しを行った上で、「取り組むべきこと」を検討
- 他の班の話し合い結果も見て回り、各自「いいな」と思った意見にはシールを貼る

### 4-2 結果のまとめ

以下は、話し合いの結果についてテーマごとに整理したものである。なお、表記については、明らかな誤字と考えられるもの以外は原則として参加者による原文に倣った。

#### ●テーマ1:活性化

検討事項	意見 ※「取り組むべきこと」末尾の()内はシール数
伊勢崎市の活性化のために行動できる人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊(伊勢崎市)</li> <li>・既に地域で活動している若手の地域のイベントを運営している団体や実行委員会</li> <li>・イベント企画会社(ショッピングモールでのイベント企画している会社、まちおこしのイベントを企画している会社)</li> <li>・市役所(商店街管理)(イベント企画)</li> <li>・市民(全世代)、学生(購買部?、店を出してみたい人)</li> <li>・お店、企業(特に新人さん)</li> <li>・市民(若い人)←高校生くらいから</li> <li>・市役所(観光など)</li> <li>・市内の店</li> <li>・市役所の人(それを公約としている議員さんとかも)</li> <li>・(ショッピングモールやアミューズメントパークを中心とした)実業家</li> <li>・(時間によろうがある高齢者とか学生とか)地域の人</li> </ul>
取り組むべきこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・meeting → announce(くわまる、もじゃろー) → event♪(0)</li> <li>・学生団体へのサポート体制の強化(つくり方、まきこみ方、運営の仕方など)(1)</li> <li>・「まちなか高校生フェスタ」の実行委員会に高校生も関わる。(実行、PR、企画を担当してもらう)(4)</li> <li>・SNS 広告(3)</li> <li>・イベントを知る手段の多角化・多面化(0)</li> <li>・動画編集、ポスター作成、SNS とーこー(得意な人集まって)(0)</li> <li>・もじゃろー、くわまる YouTube/TikTok チャンネル開設(学生が担当)(2)</li> <li>・実業家→活性化できそうなところに新しく施設(人が集まれる)をつくる(2)</li> <li>・空き店舗を新しい店の試営業に利用する(6)</li> <li>・学生向けのマーケティングイベント(2)</li> <li>・高校生・大学生がイベントを企画する(地域をまきこんで)(0)</li> <li>・既存イベント(地域イベント)に若者を参画させる(2)</li> <li>・場所→カフェ貸し切り、駅の中(0)</li> <li>・地域や行政とのつながる場所をつくり、協働でイベント実施(1)</li> <li>・市役所の人→市民に「これからも続いてほしいイベントは」などのアンケートをとる。(1)</li> <li>・色々な立場の人たち(市役所の人、学生、親、高齢者、いせさきにルーツをもつ企業)で話し合い(0)</li> <li>・市民と市役所の話し合い(両方が両方の意見をしっかりきく)(1)</li> <li>・市役所→他市の人(が)また来たいと思うような公共施設をつくる。リニューアルする(1)</li> <li>・今ある楽しい場所をさらに進化させる(0)</li> <li>・伊勢崎市と他の市のコラボ(1)</li> <li>・伊勢崎の姉妹都市との文化交流(2)</li> <li>・シャッター街や空き店ぼの有効活用(0)</li> </ul>

●テーマ2: 安心・安全

検討事項	意見 ※「取り組むべきこと」末尾の()内はシール数
<p>子どもや若者が「安心・安全」じゃないのはどんなときか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学中の事故の危険</li> <li>・SNS やネットでのトラブル(誹謗中傷)</li> <li>・障害やけがのある人に優しくない環境</li> <li>・外国人→日本語に苦戦する 学校の学級通信とか学校からのお手紙(紙)</li> <li>・自分の地域にはんざいしゃがうろついている →夜の見なおしの協力</li> <li>・明日食べるごはんがないとき</li> <li>・高れいドライバー</li> <li>・簡単に薬物が手に入ってしまう環境</li> <li>・子どもだけで夜暗い場所や道を通るとき</li> <li>・水質がきれいじゃないとき</li> <li>・病気がはやっているとき</li> <li>・低賃金</li> <li>・SNS</li> <li>・自由度</li> <li>・悪い人がうろついている</li> <li>・見守り</li> <li>・ケガをしてしまう、しそうになるとき</li> <li>・見守られていないとき</li> <li>・自由でないとき 束縛・制限が強すぎる ルールが少なすぎる</li> <li>・日本語が分からない家庭</li> </ul>
<p>取り組むべきこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅や公共施設のバリアフリー化(3)</li> <li>・施設の点検 整備 改善(5)</li> <li>・通学路や街の環境整備(5)</li> <li>・地域の見守り活動の充実(0)</li> <li>・子ども食堂を増やしていく。(2)</li> <li>・市立校に支援(道具・会場・部費など)(3)</li> <li>・日本での生活のし方(ゴミや買い物など)を伝える。(4)</li> <li>・外国人への言語サポート ⇒来たばかりの外国人らに教える コミュニティも(5)</li> <li>・駅を夜中にライトアップさせる ⇒防犯にもなるし、見ためも良(6)</li> <li>・子どもを一人産むごとに補助金を出す。(0)</li> <li>・いなかでのでんちゅうを増やしていく(1)</li> <li>・高齢ドライバーへのめんきょ受け直しのひん度増。プラス、医療機関と連れいして、健康面等と考えながら運転してもらう。(5)</li> </ul>

●テーマ3:居場所

検討事項	意見 ※「取り組むべきこと」末尾の()内はシール数
<p>こどもや若者が「居場所がないな」と思うのはどんなときか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後や休日などに遊びに行く場所がない。</li> <li>・ストレス発散したいとき。(一人でどこかに行きたいとき)</li> <li>・行動範囲がせまい人が遊びたいとき</li> <li>・虐待をうけて、相談できる場所</li> <li>・かいごをしていて、うちあげたいとき</li> <li>・家以外に安心できたりする場所がないとき</li> <li>・同じ年代が少ない場所(ジャンブルなど)</li> <li>・親や周りの大人の人に相談したりできないとき</li> <li>・友達と遊ぶとき選択しが少ない(公園じゃない所)</li> <li>・親にたよれないとき</li> <li>・遊ぶところがぱつとでてこないとき(子供がいききたいところ、大きいお店)</li> <li>・どこかにいきけど、どこにいけばいいかわからないとき(外出) 選択しが無い!!</li> <li>・つまらないとき(外出)</li> <li>・安心していられる場所・障害がある子でも安心していられるところ</li> <li>・親へのふたんをへらせる場所</li> </ul>
<p>取り組むべきこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰でも話せるけいじ板など(3)</li> <li>・とくめで何でも相談できる場所(1)</li> <li>・相談に対してたくさんの意見をもらえるところ(1)</li> <li>・大人の人にリアルで悩みをきいてもらう場所(0)</li> <li>・スマークみたいな、子供も大人も楽しめるところつくる(0)</li> <li>・安心できるところを増やす(0)</li> <li>・子供が1人でも安心してすごせる場所(0)</li> <li>・フラッと寄れる商業施設(6)</li> <li>・商業施設内に無料の勉強 OK ゾーンを設置する。(6)</li> <li>・子供もあずけられる場所を作る(お金がかからないところ)(0)</li> <li>・ゆっくり休めるところを作る(1)</li> <li>・子どもが安心していられる第三の居場所を作る(0)</li> <li>・親以外の大人にたよれる場所(0)</li> <li>・こども・わかもの限定の居場所をつくる。(自習室みたいな)(0)</li> <li>・周囲がうるさくて勉強するところがないとき(0)</li> <li>・家で居場所がなくなったときに1人になれるところ(2)</li> <li>・電車やバスの待ち時間に寒さや暑さをしのげる場所(4)</li> <li>・いろいろな人の意見に耳を傾ける(0)</li> <li>・様々な環境の人の立場にたあって考えること(0)</li> </ul>

## 5. どんな社会になるとよいか(第3回)

### 5-1 プログラム概要

- ワークショップのクロージングとして、話し合いの内容全体を振り返りつつ、「どんな社会になるとよいか」について各自が思う所を言語化
- 言語化した内容をふせんに書き出した上で、班内で1つのシートに貼り付けていき、共有

### 5-2 結果のまとめ

以下は、「どんな社会になるとよいか」について参加者が言語化した内容を、共通する要素により分類して整理したものである。なお、表記については、明らかな誤字と考えられるもの以外は原則として参加者による原文に倣った。また、複数の分類に該当する内容については、それぞれの分類内で再掲している。

#### 【分類結果(どんな社会になるとよいか)】

安心・安全な社会(6件)	活性化した社会(3件)
意見表明・社会参画できる社会(3件)	幸福感・精神的充実のある社会(3件)
自己実現・挑戦できる社会(3件)	その他(2件)

※分類には重複がある

#### 安心・安全な社会(6件)

- ・自分の命を大切に
- ・一人一人が安心してすごせて、毎日が楽しい街
- ・家族が安心して子どもを産み育てられる街
- ・悩みを1人でかかえこまないで相談できる
- ・安心して自分の居場所に居られる社会
- ・1人1人が自分の居場所があると堂々と言える社会

#### 意見表明・社会参画できる社会(3件)

- ・思いを伝えやすい社会
- ・若手・若者が地域に出たい・参画したいと思う環境をつくり、市民・行政・地域の人とつながり、協働で実施し、地域が盛り上がる社会
- ・若者も年を重ねた人もお互いが意見を受け入れる

#### 自己実現・挑戦できる社会(3件)

- ・新しいことにチャレンジする社会
- ・新しいことに挑戦しやすい社会
- ・(家庭環境、金、年齢関係なく)全ての人が自分が思う好きを目指せる社会 →経済成長も(学びを深めて社会に出る)

### 活性化した社会(3件)

- ・若手・若者が地域に出たい・参画したいと思う環境をつくり、市民・行政・地域の人とつながり、協働で実施し、地域が盛り上がる社会
- ・伊勢崎の魅力をあらゆるばいいたいで発信し、伊勢崎って No.1 だよなって思える社会
- ・東京みたいに、たくさんお店があって、安心できる社会にする！

### 幸福感・精神的充足のある社会(3件)

- ・すべての人が豊かな感情を持てる社会
- ・「伊勢崎で良かった！」と思える街
- ・みんなが“幸せ”になれる社会

### その他(2件)

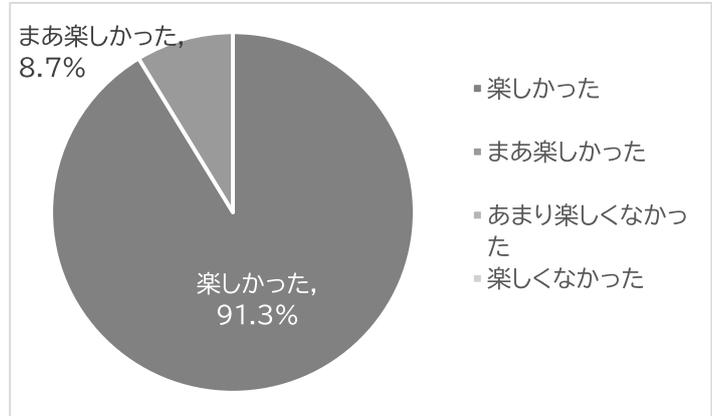
- ・(みんなが住みやすい市)明るい市にする
- ・多様性を活かせる社会(グローバル化、障がいなど)

## 6. 参加者アンケートの結果

各回の終了後、参加者に対するアンケートを行った。以下に、その結果を示す。

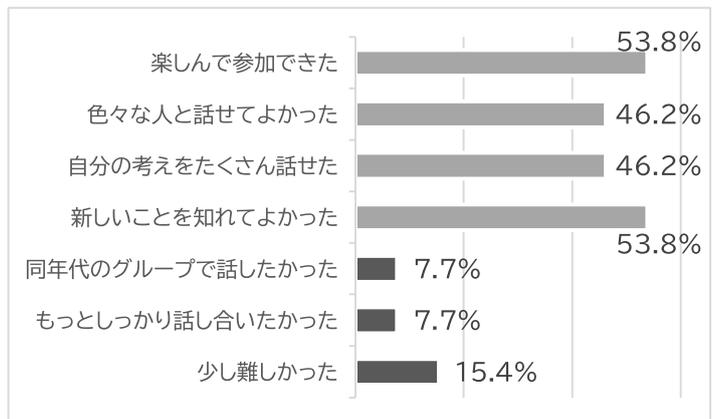
### Q.本日のワークショップは楽しかったですか。

- ・延べ 23 名の回答(第1回・第2回の合計)のうち、21 名が「楽しかった」と回答した
- ・「あまり楽しくなかった」「楽しくなかった」という回答はなかった



### Q.感想を教えてください(選択回答式)。

- ・第3回の参加者計 13 名から回答を得た。
- ・概ね肯定的な感想であり、特に「楽しんで参加できた」「新しいことを知れてよかった」は半数を超えた一方、難易度に関する感想など、今後の改善の検討材料となる感想も一部見られた。



### Q. 参加しての感想や、言い残したこと、今後への希望など、ご自由にお書きください。

第3回の参加者計 13 名から回答を得た。大まかな分類としては、「よい経験になった」など有意義だったとするものが5件、「また参加したい」という満足感を示すものが4件、また今後への提案をしたものが4件みられた。以下、全回答を分類して示す。なお、表記については、明らかな誤字と考えられるもの以外は原則として参加者による原文に倣った。

#### よい経験になった(5件)

- ・3回のミーティングを通して新しいことを沢山知れたり、新しい友達を作れたり、沢山意見を交わしたりして、とても充実した時を過ごすことができました。ありがとうございました。(高校生年代)
- ・伊勢崎がより活性化し、住みやすくなる伊勢崎、若者が活躍できる伊勢崎になれるといいなと思いました。3回のユースミーティングは、とても実りのある時間になりました。(大学生年代以上)
- ・いろいろな考えがあることがわかりました。伊勢崎について考えることは、少し難しかったけど、たくさんのが学べてよかったです。(中学生年代)
- ・伊勢崎の未来のことを真剣に考えることにどこからか責任を感じたので、もっと良い市になるように期待したいです。たくさんの人と、いろんな年代の人と話すことは勉強になったし、いろいろな場で活かしていきたいです。(高校生年代)
- ・前回は体調不良で参加できなかったけれど第1回ぶりに参加して、改めて伊勢崎について考えることができた。ありがとうございました。(高校生年代)

#### また参加したい(4件)

- ・3回通して伊勢崎市のいろいろな視点でグループのみんなと話し合いができてよかった。また同じような機会があれば参加したいと思いました。少しでも伊勢崎市にとってよい意見がだせてよかったです。(大学生年代以上)
- ・3回すべて楽しかったです！また、このようなミーティングがあったら参加したいです。(中学生年代)
- ・また参加したい(中学生年代)
- ・今回初めてミーティングのようなものに参加して難しかったところもあったけれど、とてもいい経験になりました。またこのような機会があれば参加したいと思います。(中学生年代)

#### 今後への提案(4件)

- ・市に自分の意見を伝えられることは少ないので、自分の考え・思いを伝えられてよかったです。「まちなか高校生フェスタ」の復活をお待ちしています。企画もできます！(高校生年代)
- ・「市民参加型」のイベントをもっとたくさん行い、色んな方からの意見をきいたりしたいです。本日はありがとうございました！(中学生年代)
- ・伊勢崎市で教育・商業・国際的などさまざまな面に視点を向けて、これから発達させてほしい。(中学生年代)
- ・今回までの3回を受けて伊勢崎がより良くなっていければ良いと思います。(大学生年代以上)